

社会資本総合整備計画書 (鳥取市)

平成25年8月

社会資本総合整備計画（市街地整備）

平成25年8月

計画の名称	鳥取市「安心して暮らしつづけられる街なかの実現」		
計画の期間	平成25年度～平成29年度（5年間）	交付対象	鳥取市
計画の目標	鳥取市の中心市街地は、第1期中心市街地活性化基本計画（平成19年度～24年度）に基づく取り組みにより、居住人口は微増したものの、低未利用地の増加がとどまらないうえ高齢化率も依然として高い水準にあり、今後の人口減少に伴う空洞化の進行が懸念される。また、地域の重要な医療施設など都市福利施設の老朽化や、空き建築物の増加による倒壊、火災などのリスクや防犯上の問題などにより、生活環境維持に支障をきたす懸念がある。 そこで、中心市街地における都市福利施設や公益機能の整備、立地に対する支援などによる都市機能の確保や、良好な住宅の流通や地域での公益的活動のための既存ストックの活用支援などにより、安心安全な生活環境を提供することで人口流入を促進し、住みたい、住み続けやすい中心市街地の形成をはかる。		

計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> 中心市街地の居住人口（社会増減）について、推計ではマイナスとなっている平成25年度から平成29年度の平均値をプラスにする。 中心市街地の歩行者通行量（平日）を13,229人（H24）から14,000人（H29）に増加
----------------	---

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考						
	当初現況値	中間目標値	最終目標値							
中心市街地の居住人口（社会増減数）	H24 (H18-23平均) 77人増/年		H29 (H25-29平均) 0以上	指標及び数値は、本市の第2期中心市街地活性化基本計画と共通						
中心市街地の歩行者通行量	13,229人		14,000人							
全体事業費	合計 (A+B+C)	169百万円	A	148百万円 (うち提案事業分(0)百万円)	B	0百万円	C	21百万円	効果促進事業費の割合 (A(提案分)+C)/(A+B+C)	12.4%

交付対象事業															
A 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考 (提案)
									H25	H26	H27	H28	H29		
2-A-1	都市再生	一般	鳥取市	間接	民間（日本赤十字社）	尚徳町地区暮らし・にぎわい再生事業	医療施設建て替え補助 A=2.0ha	鳥取市						148	別添1(0)
合計													148	(0)	

B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H25	H26	H27	H28	H29		
合計													0		

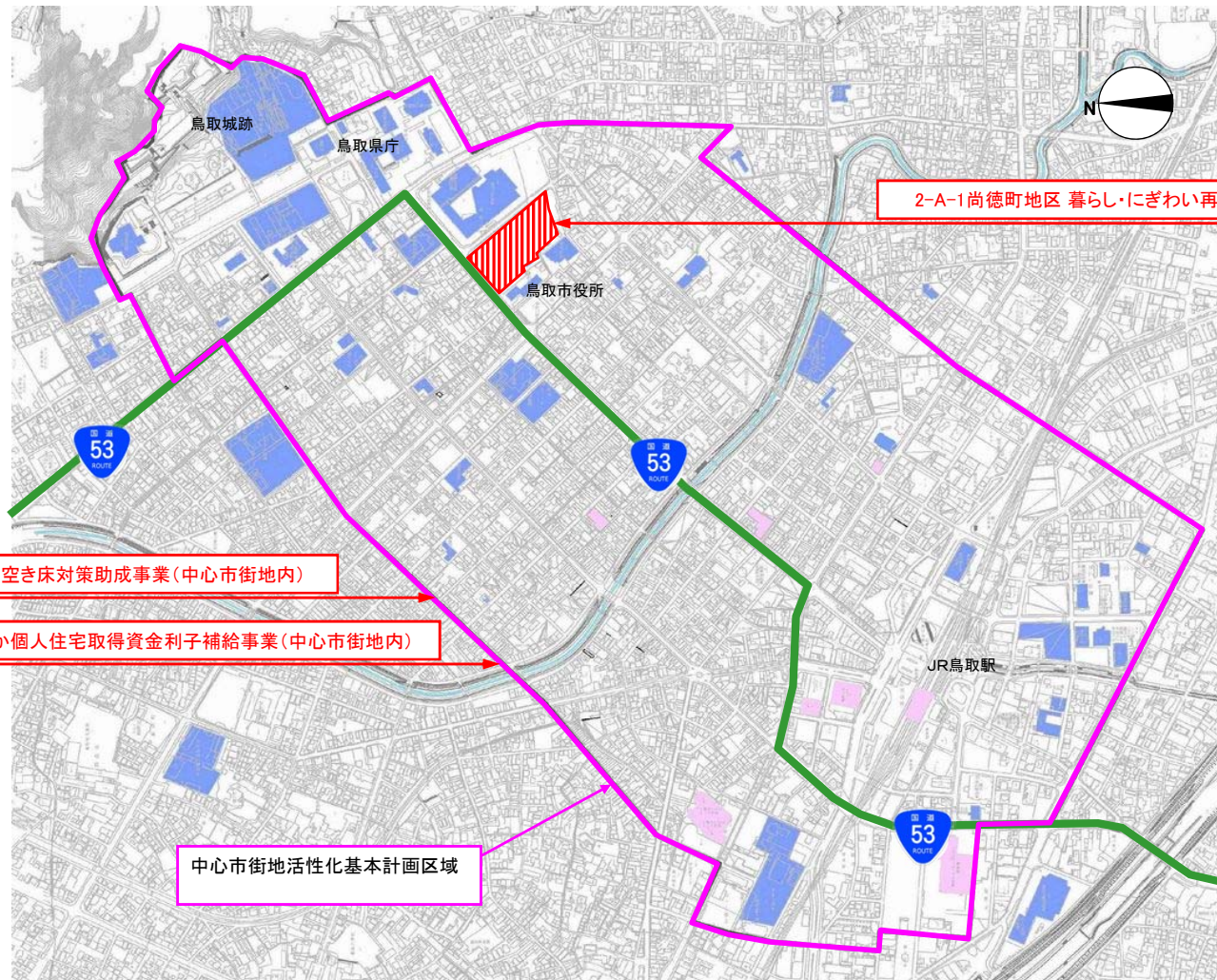
番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H25	H26	H27	H28	H29		
2-C-1	活動支援	一般	鳥取市	間接	民間	空き家空き床対策助成事業	中心市街地における、空き家等活用のための改修に対する支援	鳥取市						13	
2-C-2	活動支援	一般	鳥取市	間接	民間	まちなか個人住宅取得資金利子補給事業	中心市街地における、空き家等活用のための取得に対する支援	鳥取市						8	
合計													21		

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
2-C-1	暮らし・にぎわい再生事業計画（尚徳町地区）の区域内での取組とあわせて、中心市街地内の空き家住宅及び空き建築物の改築費等を助成することで、中心市街地の居住環境の整備改善及び活性化に資する。	
2-C-2	暮らし・にぎわい再生事業計画（尚徳町地区）の区域内での取組とあわせて、中心市街地内の空き家住宅及び空き建築物の取得費等を融資で調達した際の利子相当分を助成することで、中心市街地の居住環境の整備改善及び活性化に資する。	

(参考図面) 市街地整備

計画の名称	鳥取市「安心して暮らしつづけられる街なかの実現」		
計画の期間	平成25年度 ~ 平成29年度 (5年間)	交付対象	鳥取市

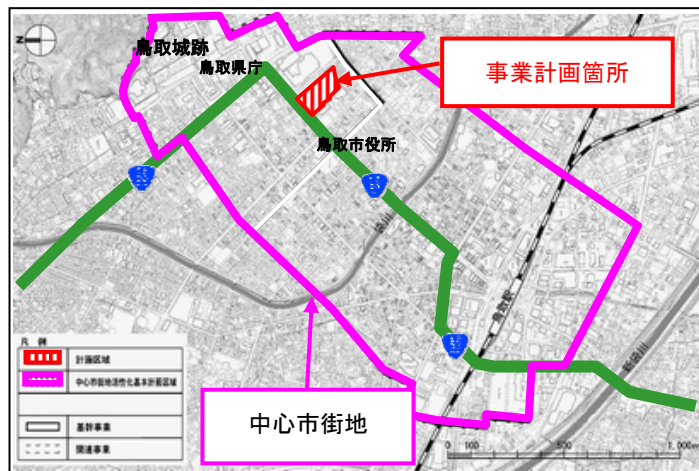


しょうとくちょう 尚徳町地区暮らし・にぎわい再生事業 (鳥取県鳥取市) とっとり

【地区概要】

本地区は、市の中心市街地に位置し、主要な公共施設が立地しており、中心市街地活性化基本計画において、この地区を含む鳥取城跡周辺地区を居住・交流の核として位置付け、居住人口の増加などの対策に取り組んでいるが、地域の医療や福祉にとって核となる施設である鳥取赤十字病院が老朽化し、建て替えの必要が生じている。このため、高齢化の進む中心市街地での立地を支援することで、徒歩圏内に総合的な医療機能を確保し、地域住民が安心して住み続けられる生活環境の確保を図るものである。

【位置図】



所在地：とっとり しょうとくちょう 鳥取県鳥取市尚徳町地内

面積：約2.0ha

事業費：約6,780百万円 うち補助対象額 約185百万円 (国費 約74百万円)

経緯および予定：(平成26年6月末時点)

- 平成25年 3月 第2期中心市街地活性化基本計画認定
- 平成25年 8月 暮らし・賑わい再生事業計画策定
- 平成26年 1月 建築工事着工
- 平成30年 3月 工事完了(予定)

活用メニュー	施設名称	主な用途	事業期間	事業主体	施行者
都市機能まちなか立地支援	鳥取赤十字病院	医療施設	H25~H30	鳥取市	日本赤十字社
空きビル再生支援					
賑わい空間施設整備					
計画コーディネート支援					
関連空間整備					

補助対象内容ならびに金額

(単位：千円)

活用メニュー	費目	補助対象額	うち国費
都市機能まちなか立地支援	調査設計計画費		
	土地整備費	116,096	46,438
	まちなか立地に伴い追加的に必要な施設整備費	68,498	27,399
	賑わい交流施設整備費		
	小計	184,594	73,837
空きビル再生支援	調査設計計画費		
	共同施設整備費		
	小計		
賑わい空間施設整備			
	小計		
計画コーディネート支援	コーディネート業務に要する費用		
	小計		
関連空間整備	緑化施設等の整備費		
	小計		
計		184,594	73,837

【完成予想パース】



事業収支

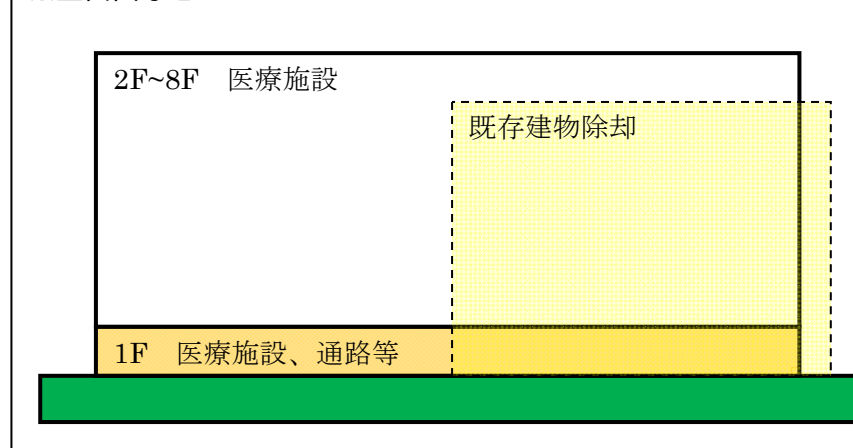
(単位：千円)

収入		支出	
暮らし・にぎわい再生事業(国土交通省)※	73,837	調査設計・解体	615,526
暮らし・にぎわい再生事業(鳥取市)	73,837	本体工事費	5,990,336
自己資金	350,000	関連準備費	174,042
融資等	6,282,230		
計	6,779,904	計	6,779,904

※社会資本整備総合交付金の額を含む。

都市機能まちなか立地支援

※立面図など



名称	鳥取赤十字病院
敷地面積	約20,184㎡
建築面積	約6,392㎡
延床面積	約20,540㎡
建物所有者	日本赤十字社
管理運営主体	日本赤十字社鳥取県支部
管理運営形態	直営
土地所有者	日本赤十字社

【概要】

医療施設整備のうち、玄関や1階の通路の一部、待合フロアなど、患者以外の人でも利用できる部分の整備を暮らし・にぎわい再生事業により支援。